



JATA ツアーグランプリ2025

147作品から12作品が受賞

旅行会社ならではの企画が多数選出

日本旅行業協会（JATA）は2日、国内旅行、海外旅行で優れた企画旅行（募集型・受注型）、訪日旅行で実施された企画提案の中から優れた作品を表彰する「ツアーグランプリ2025」の受賞者・作品を発表した。今回応募があった147作品から12作品が受賞。ここでは、各受賞作品とその評価ポイントを紹介する。（関連1面）

レベル別指導で集客拡大

今回国土交通大臣賞を受賞したのは、モンゴルや中央アジア方面への企画旅行が専門の風の旅行社原優二社長。同社の応募作品は、未経験者から上級者まで安心して乗馬を楽しむよう、日本人向けに安全性と快適性を徹底的に最適化したことが高く評価された。

モンゴルを熟知する乗馬クラブと連携し、参加者のレベルに応じた乗馬指導や柔軟なグループ編成を実現。少人数制を保ちながら収益性も確保した。移動式ゲルでのキャンプや効率的な移動設計にしたことで、環境への配慮と参加者の負担軽減もつなげた。

風の旅行社 未経験者から上級者までみんなで草原集合！！ ほしのいえセレクト乗馬6日間

同ツアーのこれまでの主な参加者は、比較的時間にゆとりのある40〜60代ツアーの企画者で、実際に乗馬もしているという企画販路部の山田基広さんは記者会見で、乗馬ツアーはほかの旅行会社さんでも企画していると思うが、レベル別に分けて少人数制を実現するのはなかなか難しいと振り返った。風の旅行社も当初はレベルに応じてツアーを分けていたが、乗馬クラブとの連携によりレベル別指導を可能としたことで、ファミリー層の獲得など、幅広い年齢層の参加を実現できるようになったと語った。



「国土交通大臣賞」を受賞した風の旅行社一同（左から2番目が山田さん）

国土交通大臣賞

海外旅行部門

ワールド航空サービス ヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅



これまで困難だった旧ムスタン王国への訪問を安全と安心を担保してかなえるという画期的な企画で高く評価された。道路整備や宿泊環境の改善を生かし、リゾート滞在と万全の高所対策を講じたことで、一般旅行者の不安を払拭した。河口懸崖や近藤亭ゆかりの地をたどる知的探検の企画は、伝統文化を大切に感じられる体験価値を両立させたことが、参加者の心を射止めた。ツアーは高価格帯だったが、好調な販売実績を記録。商品力の高さを証明した。

観光庁長官賞

訪日旅行部門

農協観光 日出ずる国、日本の農業と文化に触れる旅



日本各地の農業体験を軸に、地域の自然や文化に触れながら人と交流も図れるというユニークな企画として評価。農協観光としては09年の国内旅行部門ツアーで受賞以来、16年ぶりの受賞となった。世界農業遺産の見学や農家との交流（伝統文化や温かい体験など）、多彩なプログラムを無難なく盛り込み、参加者に豊かな学びと感動を提供している。農業という生活の根幹を肝にした同ツアーは、観光という枠を超えて、日本文化への深い理解と共感を促したことが高く評価につながった。

国内旅行部門

クラブツーリズム 「船岡温泉」貸切見学！タイルマニアと行く華麗なるタイルの世界 in 京都・神戸2日間



細分化した趣味嗜好に特化した同作品は、社内コンテストから生まれたアイデアをもとに企画された。「タイル」という文化財に焦点を当て、専門家の協力を得ることで企画性の高い内容を実現した。通常の見学できない場所を特別に訪問できることがマニア層の支持を獲得し、リーダーによるシリーズ展開にも成功。見学料を支払うことで、文化財の維持支援に資するという仕組みも、新たな観光資源の創出と持続性に貢献したとして高く評価された。

優秀賞

クラブツーリズム 5つの文化体験へ スリランカ7日間



現地の安全確認と人々の思いを受け止め、観光を通じた交流を図るべくツアーを造成。本物志向の文化体験や建築、食滞在スタイルと、全てに妥協を許さないプログラムで、参加者に深い旅の価値を提供した。1年で600人以上を送客した実績に加え、再訪やメディア発信など反響も大きく、観光の力で国や地域を再生する先駆的な事例として高く評価された。

JR東日本びゅうツーリズム&セールス 台湾市場向け「TOHOKU EMOTION」貸切おもてなしツアー



走るレストランを高い観光列車TOHOKU EMOTIONを貸し切りで運行し、JR東日本社員によるきめ細やかなおもてなしを盛り込んだ。乗車前の記念撮影に始まる、任パジャの記録センター、中国語での案内や社員の同乗エスコートなど、特別感あふれる演出に加え、地域資源の魅力が最大限に活かし込んだ。リーダー創出への期待も寄せられる。

阪急交通社 福島県浜通りの今を知る 福島第一原子力発電所内部視察と福島県浜通りホープツーリズム 3日間



震災と復興のリアルを目の当たりにするツアー。単なる視察を超えて、「学びと希望」を体感する。無の旅を実現した。東京電力廃炉資料館や原子力発電伝承記念館、震災遺構の浦口小学校などを巡り、深い学びを提供。観光が持つ伝える力を最大限生かした社会的意義の高い取り組みとして高く評価された。今後の観光の在り方に一石を投じるモデルケースとなった。

審査員特別賞

阪急交通社 くかつての航海士たちが目指した> 夢のアフリカ大陸大周遊35日間



アフリカ大陸を1度で周遊。コロナ後の海外旅行再開期において、ビジネスクラス利用を含めた高帯帯商品の需要が拡大したと、旅行者の「今こそ行きたい」という強い思いに応え実現。他社の追随を許さない規模のツアーとして、海外旅行の可能性を再び広げる旗印であるとともに、高付加価値商品の創出にも貢献することが高く評価につながった。

Inside Travel Group Limited Majestic Japan



刀鍛冶・真珠細工職人との交流など、没入型のプログラムが参加者に大きな満足感を与えた。京丹後半島や城崎温泉などの隠れた名所も視察することで、人気観光地の混雑解消にも貢献。地域の小規模ビジネスと連携し、文化遺産の継承と地域経済の活性化を実現した。公共交通機関を利用するなど、環境に配慮。持続可能な観光のモデルケースとして高く評価された。

ジャルパック 旅アカデミー日本離島クラス 「これからの生き方を島から学ぶ」～島の未来への挑戦～



事前の座学と島での体験を組み合わせた。持続可能な観光や地域課題の理解に加え、関係人口の創出も目指して造成。地域に根ざした学びと交流を通して、生き方に学ぶ旅ができ、参加者にインパクトを与えた。JALグループの果たすべき社会的責任を体現した取り組み。国際的な視点を取りこみ、今後の地域観光のモデルケースとして評価された。

グローバル オーロラが舞う夜空へ夢飛行 極北のカナダ ユーコンの旅



チャーター機で上空を飛行し、地上が曇っても高確率でオーロラ鑑賞ができるツアー。飛行には星空解説員の佐々木真実氏や現地での特別プログラムを実施。オーロラや宇宙の知識を参加者に分けたり、伝えた。自ら探し学ぶ、新しい鑑賞スタイルが深い感動を与えた。ほか多彩な告知方法で新規顧客の開拓に成功したことも高く評価された。

JTBグローバルマーケティング&トラベル サンライズツアー「富士箱根 日帰りツアー」「京都1日ツアー」「京都&奈良1日ツアー」インドターリーランチ付き



昨年7月からツアー内でインドの伝統的なターリー食の提供を開始し、京都や北海道のツアーでも展開。食事は社員自らがインドに赴いて食文化や慣習を学び、現地監修のもと完成させた。インドからの観光客を満足させ、売上増にも貢献。ベトナム、ムスリムフレンドリー食に訪く多文化対応の食事提供が訪日旅行の質を高め、多様なニーズに答えたこと評価された。

旅行会社に求めること… 観光資源生かし、地方誘客につながる商品造成を



国土交通省 観光庁 旅行振興参事官 根来 恭子氏

本日のツアーグランプリ2025の表彰式が、このように盛大に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。また、本日もお集まりの皆さま方におかれましては、お礼申し上げます。観光庁の取組として、観光立国の実現に向けて、ご尽力ご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

昨年2024年のインバウンドは過去最高の3700万人、インバウンドの旅行消費額も過去最高の8.1兆円、日本人の国内旅行消費額も過去最高の25兆円となりました。一方でアウトバウンドは1300万人にとどまり、コロナ前に発生した2千万人までは回復していない状況です。

観光庁は、日本人の国内旅行や海外旅行を促進するとともに、人手不足感が取り組む体制を強化するために、昨日7月5日、旅行振興参事官を新設いたしました。持続可能な観光の実現に向けまして、地方を中心としたインバウンド誘客、持続可能な観光地域づくり、国内交流拡大の分野の取り組みを強力に推進してまいります。

今回のツアーグランプリには、各部門とも企画力・創造力に長けており、個人では訪れることの難しい場所やその場所ならではの体験など、旅行のプロならではの商品造成によって、お客さまの満足度が高かったと聞いております。

私はこれまで文化資源をはじめ、さまざまな観光資源を磨くお手伝いをさせていただきましたが、磨き上げた資源をお客さまに体験していただくためには、主要な駅や空港からの2次交通の確保や、その地域に滞在していたための宿泊や食事の確保が不可欠です。

旅行業者の皆さまには、国内外の地域の関係者の皆さまと連携しながら、その地域ならではの観光資源を生かし、価値を向上させる魅力ある旅行商品の造成や、地方への誘客・滞在につながるような旅行商品の造成をぜひともお願い申し上げます。

本日は、これら受賞される優れた作品の発表を、私も身も染み込みにしているとともに、このツアーグランプリを通してこんなに魅力的な旅行商品がまたあることをお客さまに知っていただき、さらなる旅行需要の喚起につながることを願っております。

最後に、ありがとうございました。ツアーグランプリ実行委員会の皆さまのご尽力に感謝申し上げます。また、本日出席の皆さまのご健康をお祈りいたします。私のおいさつさせていただきます。



受賞者らによる記念撮影